

宝塚市民カレッジ会場のご案内

宝塚市立中央公民館



〒665-0031 宝塚市末広町 3 番 53 号
 電話 0797(73)6600 / FAX 0797(73)6012
 宝塚市役所の向かい
 阪急今津線逆瀬川駅下車東へ約 12 分

宝塚市立東公民館



〒665-0882 宝塚市山本南 2 丁目 5 番 2 号
 電話 0797(89)1567 / FAX 0797(89)1692
 宝塚市東消防署のとなり
 阪急宝塚線山本駅下車南へ約 8 分

宝塚市立西公民館



〒665-0034 宝塚市小林 2 丁目 7 番 30 号
 電話 0797(77)1200 / FAX 0797(77)1446
 宝塚市立西図書館と併設
 阪急今津線小林駅下車東へすぐ

宝塚市民カレッジについてのお問い合わせ

宝塚市立公民館事業担当
0797 (69) 6831

(受付は平日の 9 時～ 17 時)

出会いを大切に、夢を大切に



宝塚市立公民館ホームページ
<https://www.takarazuka-kominkan.jp/>

2026 宝塚市民カレッジ 募集ガイド

*Takarazuka citizen college
Recruitment guide*

大人になっても学び続けたい…。

生きがいを探したい…。

新しい仲間との出会いを求めたい…。

宝塚市立公民館は、市民の皆さんの熱い学習意欲に応じて、
 知識の扉の向こうに広がるさまざまな課題を探求する
 「2026 宝塚市民カレッジ」を開講します。



 **宝塚市立公民館**
 Takarazuka Community Center



郵便はがき

6658790

宝塚市末広町 3 番 53 号

宝塚市立公民館事業担当 行



フリガナ	〒	()	電話
氏名			
住所			

料金受取人私郵便
 宝塚局承認
1584
 差出有効期間
 令和 10 年 2 月
 29 日まで
 郵便切手は
 いらりません

はじめに

本事業は皆さんが主体的に学び、人生の質を高め、共に学ぶ“仲間”と出会い、より豊かな地域社会を築く学びの場として開講します。

受講資格

受講資格や試験はありません。どなたでも受講いただけます。(市外の方でも申込可)

日程・会場

2026年6月より毎月1回

※詳しい日程は各コースのカリキュラムをご覧ください。

■宝塚市立中央公民館

【阪急逆瀬川駅下車】TEL 0797(73)6600

■宝塚市立東公民館

【阪急山本駅下車】TEL 0797(89)1567

■宝塚市立西公民館

【阪急小林駅下車】TEL 0797(77)1200

※詳しい場所は裏面の地図等をご参照ください。

受講料

年間4,000円(全8回)

一旦納入された受講料は、お返しできません。

単発受講

昨年度より始めた単発受講ですが、好評につき本年より全コースを対象とします。ただし、お申込みの結果が定員を越え抽選となったコースについては対象外となります。ご了承ください。

費用は1回につき1,000円(当日徴収)。なお、入場は年間受講者が優先となります。「友達を誘いたい」、「どんな内容なの？」など今後の学びの参考にしてください。

申込み方法

①本ガイド裏表紙の**受講申込はがき**(切り離してください)に必要事項を記入し、郵便ポストに投函(切手は不要)

②右記の二次元バーコードから、**申込フォーム**に必要事項を記入し、送信してください。



受講決定

①申込みの締め切りは、4月9日(木) **必着**。
②各コースの申込者が定員を超えた場合は、抽選により決定します。落選者には、その旨を4月末までにお知らせします。

なお、定員は変更する場合がございます。予めご了承ください。

③受講に関する書類(通知書)は、4月24日(金)ごろに郵送します。その後受講料の入金により受講手続きが完了します。お支払い方法については、通知書で案内します。5月27日(水)までにお支払いください。

2次募集 (各コースで定員に満たなかった場合)

定員に満たないコースは、広報たからづか5月号に2次募集のお知らせを掲載します。申込みは、5月7日(木)～17日(日)に電話(宝塚市立公民館事業担当 0797(69)6831、平日の9時～17時)で、先着順に受け付けます。

手話通訳・要約筆記

手話通訳、要約筆記(要約筆記とは、話し手の言葉を要約して文字をモニターに映すことです)は全コースを対象に、申込みにより実施します。費用は無料。

ご希望の場合は、受講申込書(切り離したはがき部分)の申込欄に○印をご記入ください。

※耳が聞こえない、耳が聞こえにくいなどで手話通訳・要約筆記が必要な方はご遠慮なくお申込みください。※磁気ループ設備(聴覚支援機器)の準備もごございます。ご相談ください。

個人情報の取り扱い

受講の申込みに際してご記入いただいた個人情報は、公民館事業担当からの連絡・統計資料作成の目的以外には使用いたしません。なお、宝塚市立公民館は、2019年4月1日よりアクティオ株式会社が指定管理者として運営しております。

また、受講者・講師などの個人情報についてのお問い合わせにはお答えできませんので、予めご了承ください。

申込みから受講の流れ

①「受講申込はがき」か「申込みフォーム」で申込み(4月9日(木)必着)

抽選の場合、落選者には4月末までに通知あり。

②4月24日(金)以降に**受講カード・通知書**などが到着

受講カード・支払い用紙等を確認、保管。

③通知書に従って、5月27日(水)までに**受講料入金**

入金は以下の方法で可能です。

- ・コンビニ支払い
- ・ゆうちょ支払い
- ・PayPay支払い<手数料無料>

新導入

※PayPay以外でのお支払時の手数料につきましてはご負担いただきます。ご了承下さい。

④受講毎に、**受講カード**を持って参加

講座の日程変更・中止

天候や感染症など安全確保が難しいと判断した場合、講師都合などにより、講座の日程変更・中止となる場合があります。予めご了承ください。

受講のご注意

①講師や他の受講者などに迷惑をかける行為があった場合は、受講をお断りします。

②受講の権利をご家族や知人等に譲渡することはできません。

③公民館駐車場(有料)には限りがあります。電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

④講座の録音・録画・写真撮影はお断りします。

⑤講座の写真や映像を、公民館ホームページ、市広報誌などに掲載することがあります。予めご了承ください。

講座の欠席

講座の欠席について連絡の必要はありません。

新コース

西洋近代絵画を楽しむコース

定員**150名**
10:30～12:00

このコースでは、西洋近代絵画の中でも最も親しみやすい「印象派」の名作を毎回1点ずつじっくりと鑑賞します。美しい画面に秘められた意味や当時の社会との関係を、精細画像を通して読み解いていきましょう。

西公民館

回	月日	内容
1	6月26日(金)	「印象派」とは?
2	7月24日(金)	マネと近代のバリ《フォーリーベルジェールのバー》(1882)
3	8月28日(金)	モネと睡蓮の池《ジヴェルニーの日本の橋と睡蓮の池》(1899)
4	9月25日(金)	ルノワールと肖像画《イレーヌ・カーン・ダンヴェール》(1880)
5	10月30日(金)	ドガと踊り子たち《オペラ座のオーケストラ》(1870)
6	11月27日(金)	モリゾと女性画家《ゆりかご》(1872)
7	12月25日(金)	ゴッホと日本《タンギー爺さん》(1887)
8	1月22日(金)	セザンヌと風景画《サント・ヴィクトワール山》(1887頃)

講師

加藤哲弘

関西学院大学名誉教授



Profile

京都大学大学院文学研究科修了。大阪学院短期大学教授を経て、2022年3月まで関西学院大学文学部教授。その間にドイツやイギリスなどに留学。ヨーロッパ各地の美術館を訪れる。専門は絵画解釈の方法理論。著書として『美術史学の系譜』、共編著に『美学の事典』などがある。美学会、日本映像学会、大正イマジユリ学会などの会員。趣味は旅行と散歩(自然探索)、美味しいパン屋さん探し。



※上記作品はイメージで直接内容とは関わりません。



講師
田中まき
(たなか まき)

ラジオ関西「アナログ・レコード・FM」
海外アーティスト通訳

Profile
小・中・高・大のそれぞれを日本とアメリカで過ごし、大学卒業後は小林克也氏がDJを務めるラジオ番組のADからスタートして、ニッポン放送、FM 横浜、J-WAVE、NACK5などでDJを務める。同時にテレビ番組「夜のヒットスタジオ」や「ミュージック・フェア」などで通訳にも従事。2014年からはラジオ関西のパーソナリティー。

新コース

CDとレコードで楽しむ洋楽ヒットコレクション

定員150名
14:00 ~ 15:30

1955年～80年を中心とした洋楽のヒット曲を様々な角度から紹介。曲の内容や背景をはじめ、アーティストや作詞家・作曲家などについても知ることで、今まで以上に洋楽を楽しんでいただけたと思います。特集コーナーでは、同じ曲を異なるアーティストのバージョンで聴き比べたり、総合ヒットチャートを紹介して当時はどんな曲が流行っていたのかを思い出したり…。ラジオ番組のような流れで、なるべく多くのリクエストにお応えしながら、CDはもちろんのこと、懐かしいアナログレコードのサウンドも聴いていただく予定です。

西公民館

回	月日	内容
1	6月16日(火)	大ヒットしたデビュー・シングル
2	7月21日(火)	ワン・ヒットワンダー(単発ヒット)+リクエスト
3	8月18日(火)	1960年代にもっともヒットした曲+リクエスト
4	9月15日(火)	ビルボードとオリコン、チャートの比較+リクエスト
5	10月20日(火)	1970年代にもっともヒットした曲+リクエスト
6	11月17日(火)	原曲とカバー・バージョンの聴き比べ+リクエスト
7	12月15日(火)	映画やテレビが生んだヒット曲+リクエスト
8	1月19日(火)	ポップスの名曲作家+リクエスト



講師
田中修
(たなか おさむ)

甲南大学名誉教授

Profile
京都大学農学部卒業。同大学院博士課程修了。アメリカのスミソニアン研究所博士研究員、甲南大学理工学部教授、甲南大学特別客員教授を経て名誉教授。著書には『雑草散策』(中公新書)、『植物たちに心はあるのか』(SB親書)など。NHK ラジオ番組「子ども科学電話相談」に出演中。

花と緑の魅力コース

定員150名
14:00 ~ 15:30

昨年度は、“旬の味覚”となる野菜や果物、穀物などをテーマにお話しました。今年度は、私たちの暮らしと切っても切れない、身近な植物たちとの“生きないつながり”を紹介します。

東公民館

回	月日	内容
1	6月2日(火)	主食となる植物たち
2	7月14日(火)	健康を支える野菜や果物
3	8月4日(火)	健康を守る植物たち
4	9月1日(火)	環境を築いてきた植物たち
5	10月6日(火)	エネルギーとなる植物たち
6	11月10日(火)	文化に欠かせぬ植物たち
7	12月1日(火)	暮らしの中の植物たち
8	1月5日(火)	“相棒”として生きる植物たち



講師
鄭順宇
(ちよん すんやむ)

元韓国高校教師
韓国語講師

Profile
結婚を機に来日。日本と韓国の文化の違いに戸惑いながら、二人のお子さんを立派に育て上げた苦勞人。バイタリティー溢れるとっても楽しい先生です。「日本人と韓国人の友情の架け橋を作る担い手としての使命を果たします」

韓国の豆知識で韓国の旅を楽しめるコース

定員60名
14:00 ~ 15:30

トランプ関税に振り回された2025年。世界の経済も日本の経済も不透明で益々厳しい中、韓国では非常事態宣言により大統領が弾劾され拘束になってしまひ進歩派の大統領が選ばれた。世論で国政が変わる国。ドラマで見える人情深く、熱情的な国民。円安物価高の今、国内旅行より安い韓国に出かけてみませんか？

西公民館

回	月日	内容
1	6月11日(木)	ハングルのイロハ①
2	7月9日(木)	ハングルのイロハ②
3	8月13日(木)	一口韓国語
4	9月10日(木)	時代劇によく出る朝鮮王朝500年
5	10月8日(木)	食べながら感じる韓国の食文化
6	11月12日(木)	日本は朝鮮半島を植民地支配したのは不法？合法？
7	12月10日(木)	高度成長が産んだ格差社会での熾烈な競争
8	1月14日(木)	出掛けてみましょう！韓国へ



講師
滝川好夫
(たきかわ 好お)

関西国際大学経済学部長
神戸大学名誉教授
経済学博士(神戸大学)

Profile
1953年兵庫県生まれ
1978年神戸大学大学院経済学研究科博士前期課程修了
1993年11月神戸大学経済学部教授
1980-1982年アメリカイェール大学大学院
1993-1994年カナダブリティッシュコロンビア大学客員研究員
【受賞】2005年日本郵政公社総裁より表彰、2008年生活経済学会賞受賞
【テレビ】NHK 日曜討論、読売テレビ「情報ライブミヤネ屋」、「ウェークアッププラス」ほか各局ニュース解説。
【ラジオ】ラジオ大阪、ラジオ関西でのニュース解説。
【最近の著作】『アダムスミス「国富論」を読む』
【趣味】仕事

政治・経済やわらかゼミナール

定員150名
13:00 ~ 14:30

経済・政治・社会の時事ニュースを豊富な資料を用いて、わかり易く解説します。ニュースそれぞれは単一であっても複数のニュースの絡み合いを説明し、経済・政治・社会のダイナミズムを理解していただきます。「学びは問いから始まる」質問歓迎型です。

東公民館

回	月日	内容
1	6月24日(水)	ズバツと解説 ①景気の良い・悪い
2	7月22日(水)	ズバツと解説 ②景気循環と成長
3	8月26日(水)	ズバツと解説 ③景気循環と消費需要
4	9月23日(水)	ズバツと解説 ④景気循環と投資需要
5	10月28日(水)	ズバツと解説 ⑤経済の構造面と成長
6	11月25日(水)	ズバツと解説 ⑥経済の金融面
7	12月23日(水)	ズバツと解説 ⑦経済の財政面
8	1月27日(水)	ズバツと解説 ⑧経済の国際面



講師
田辺ゆかり
(たなか ゆかり)

英会話講師
エフエム宝塚「フォーリンカルチャー英語コーナー」

Profile
神戸大学発達科学部卒業。エフエム宝塚「フォーリンカルチャー英語コーナー」を2007年から担当。「1986年から6年間、家族とニュージーランドで生活した経験を講座の中で活かしながら、皆さんと楽しく学びたいと思っています」

英語を身近に楽しもうコース

定員50名
14:00 ~ 15:30

ゲームや歌、クイズなどで英語を身近に楽しみましょう。グループワークもあります。

東公民館

回	月日	内容
1	6月4日(木)	Let's enjoy English 1
2	7月2日(木)	Let's enjoy English 2
3	8月6日(木)	Let's enjoy English 3
4	9月3日(木)	Let's enjoy English 4
5	10月1日(木)	Let's enjoy English 5
6	11月5日(木)	Let's enjoy English 6
7	12月3日(木)	Let's enjoy English 7
8	1月7日(木)	Let's enjoy English 8



講師
新谷和之
(しんや かずゆき)

近畿大学文学部文化・歴史学科准教授

Profile
大阪市立大学文学部、大阪市立大学大学院文学研究科哲学歴史学専修単位取得退学。和歌山市立博物館学芸員、和歌山市和歌山城整備企画課学芸員を経て、現在は近畿大学文学部文化歴史学科准教授。【著書】『戦国期六角氏権力と地域社会』・『図説 六角氏と観音寺城』など。

豊臣秀長ゆかりの名城を楽しむコース

定員150名
14:00 ~ 15:30

豊臣秀長は、兄秀吉の天下統一を支えた影の立役者として近年注目されています。また、秀長が生きた時代は、築城の技術が飛躍的に高まった時代でもあります。この講座では、秀長の激動の生涯をたどるとともに、ゆかりの名城の見所をわかりやすく紹介します。

東公民館

回	月日	内容
1	6月18日(木)	豊臣秀長と名城
2	7月16日(木)	出生の地、尾張 - 主君織田家ゆかりの名城 -
3	8月20日(木)	飛躍の地、近江 - 兄秀吉の領国支配と名城 -
4	9月17日(木)	但馬の領国支配と名城
5	10月15日(木)	播磨の領国支配と名城
6	11月19日(木)	紀州平定と和歌山城の創建
7	12月17日(木)	大和の領国支配と三城体制
8	1月21日(木)	豊臣首都圏の名城 - 摂津・山城 -

講師

眞野聡子
(まの・さとし)

神戸女子大学文学部教授
甲南大学・甲南文化センター
関西学院大学福知山学部非常勤講師



Profile

神戸学院高等学部卒業。関西学院大学大学院博士後期課程単位取得。

【専門】日本近現代文学

【現在の研究対象】関西文化に関わりがある作家の作品研究

【著書】『新聞から見る1923年の神戸』（共著）、『横光利一と関西文学圏』（共著）など

関西文化に育まれた文学コース

定員180名

10:30 ~ 12:00

関西に縁のある近代作家の物語を考察します。毎回ひとりの作家を取り上げ、一作品に注目して講読します。

中央
公民館

回	月日	内容
1	6月20日(土)	小泉八雲「生き神様」
2	7月18日(土)	有島武郎「一房の葡萄」
3	8月22日(土)	与謝野晶子「金魚のお使い」
4	9月19日(土)	川端康成「古都」
5	10月17日(土)	佐藤春夫「 ^{スペイン} 西班牙犬の家」
6	11月7日(土)	梶井基次郎「Kの昇天」
7	12月19日(土)	萩原朔太郎「猫町」
8	1月16日(土)	森鷗外「生田川」

講師

旭堂南海
講師
(あしたんげい・なんかい)



Profile

1964年兵庫県加古川市出身。大阪大学文学部で国文学を専攻。1989年2月、三代目旭堂南陵に弟子入り。1997年より「旭堂南海の何回続く会？」という読み聞かせの講談会を主催し、現在も継続中。来年で30周年となる。1998年に「咲くやこの花賞」受賞。2009年に「加古川観光大使」拜命。2025年に「大阪文化祭賞」受賞。『難波戦記』(全40枚)、『太閤記』(全76枚)など講談CD多数販売中。

おもしろ講談・豊臣兄弟と天下統一ものがたりコース

定員180名

〈午前コース〉
11:00 ~ 12:30

〈午後コース〉
14:00 ~ 15:30

戦国時代を一つにまとめたのが豊臣秀吉であるのはよく知られているが、彼の弟・秀長が果たした役割も実は大きかったというのが最近の研究で明らかになってきている。実はフィクションが大半である講談ですら、秀長が活躍する場面はあまり無いのが実情。ですが、そこは講談師です。大河ドラマに負けず劣らずの破天荒さが持ち味なので、虚実取りまぜおもしろおかしく、そして少しはためになる豊臣兄弟の物語をご紹介します。

中央
公民館

回	月日	内容
1	6月17日(水)	豊臣兄弟と桶狭間の戦い
2	7月15日(水)	豊臣兄弟と美濃・斎藤家との戦い
3	8月19日(水)	豊臣兄弟と姉川の戦い
4	9月16日(水)	豊臣兄弟と丹波・但馬・播磨攻め
5	10月14日(水)	豊臣兄弟と本能寺の変
6	11月18日(水)	豊臣兄弟と賤ヶ岳の戦い
7	12月16日(水)	豊臣兄弟と小牧・長久手の戦い
8	1月20日(水)	豊臣兄弟と四国・九州・小田原攻め

講師

田辺真人
(たなべ・まこと)

園田学園大学名誉教授
園田学園大学名誉教授



Profile

関西学院大学卒業。宝塚市大使、園田学園大学名誉教授、兵庫県立兵庫津ミュージアム名誉館長、阪神シニアカレッジ学長、兵庫学検定委員長、エフエム宝塚アンバサダー。1986年~91年にはニュージーランド教育省、国立マッセイ大学に勤務。兵庫県文化賞・神戸市文化賞・宝塚市市民文化賞・放送文化基金賞などを受ける。

風土と文化の歴史学

定員180名

10:30 ~ 12:00

豊かな文化と歴史から、われわれを取り囲む社会や毎日の新聞で報道される事柄などについて、その文化的背景や歴史の変遷について考えてみましょう。現代社会の文化を歴史的に考えてみませんか。

中央
公民館

回	月日	内容
1	6月3日(水)	文化と歴史①
2	7月1日(水)	文化と歴史②
3	8月5日(水)	文化と歴史③
4	9月2日(水)	文化と歴史④
5	10月7日(水)	文化と歴史⑤
6	11月4日(水)	文化と歴史⑥
7	12月2日(水)	文化と歴史⑦
8	1月6日(水)	文化と歴史⑧

受講申し込み方法

Web

スマートフォンやパソコンでも受講申し込みができます！

●ご都合に合わせて申し込み方法をお選びください。

スマートフォンから

右記の二次元バーコードを読み取り、申し込みフォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。



パソコンから

宝塚市立公民館ホームページのトップ画面にある

「2026宝塚市民カレッジ申込みはこちら」より、申し込みフォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

専用はがきから

下記の「2026宝塚市民カレッジ受講申し込み書」に必要事項をご記入の上、切り離してポストに投函してください。(切手不要です)

申し込み締切 4月9日(木) 必着

※締切日を過ぎてのお申込みは、一切受け付けません。時間に余裕をもってお申し込みください。



申込	コース名
<input type="checkbox"/>	西洋近代絵画を楽しむコース
<input type="checkbox"/>	CDとレコードで楽しむ洋楽ヒットコレクション
<input type="checkbox"/>	韓国の豆知識で韓国の旅を楽しめるコース
<input type="checkbox"/>	英語を身近に楽しもうコース
<input type="checkbox"/>	花と緑の魅力コース
<input type="checkbox"/>	政治・経済やわらかゼミナール
<input type="checkbox"/>	豊田秀長ゆかりの名城を楽しむコース
<input type="checkbox"/>	関西文化に育まれた文学コース
<input type="checkbox"/>	おもしろ講談・豊臣兄弟と天下統一ものがたり 午前コース
<input type="checkbox"/>	おもしろ講談・豊臣兄弟と天下統一ものがたり 午後コース
<input type="checkbox"/>	風土と文化の歴史学

※耳の聞こえない方のための手話通訳 要約筆記を希望される場合は、下欄に○印を記入し、その下にFAX番号またはメールアドレスを記入してください。

手話通訳希望 要約筆記希望

FAXまたは
メールアドレス

※はがきの表面の氏名・住所・連絡先欄は必ず記入してください。

希望するコースの申込み欄に○印を記入してください。複数応募可。

2026宝塚市民カレッジ受講申し込み書